



2025年2月14日

各 位

会社名 株式会社 船 場
代表者名 代表取締役社長 八 嶋 大 輔
(コード番号：6540 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 執行役員
コーポレート担当 秋 山 弘 明
(TEL. 03-6865-8195)

中期経営計画 2027 の策定に関するお知らせ

当社グループは、2025年12月期から2027年12月期までの3か年を対象とする中期経営計画 2027 を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 基本方針

当社グループでは、企業理念である“SUCCESS PARTNER”を根底に、コロナ禍を経た新しい時代を生きるための長期的な経営方針として、MISSION・VISION・VALUE を掲げております。

“未来にやさしい空間を”（ミッション）を社員一人ひとりが仕事に取り組む際の指針とし、当社にしかできない価値提供を行う仕事に誇りを持ち“Good Ethical Company”（ビジョン）となれるようグループ一丸となって挑み、企業価値向上に邁進しております。

前中期経営計画で企業改革のテーマとして取り組んできた「エシカルとデジタル」を中核価値とする方針は変わらずに、中期経営計画 2027 を策定いたしました。“Create More Fun and More Fans!”をスローガンに5つの重点テーマに沿った各施策に取り組んでまいります。クライアントのみならず、すべてのステークホルダーの皆様にご社のビジネスを通じて熱狂的なファンになっていただき、事業拡大につなげるよう努めてまいります。

2. 重点テーマ

- ① 未来を創る人材の育成と獲得
- ② “Good Ethical Company” のファンベース構築
- ③ サービス領域の拡大と提供価値の向上
- ④ 持続的成長を支えるサプライチェーン
- ⑤ グローバル市場の深耕

3. 経営目標

(1) 中期経営計画 2027 最終年度業績目標

(単位：百万円)

	2027 年 12 月期
売上高	40,000
営業利益	2,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,700

(2) 中期経営計画 2027 2025～2027 年財務目標

配当性向	50%以上
ROE	10%以上

なお、詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

中期経営計画 2027

株式会社 船場 証券コード：6540

1

船場の事業環境

2

中期経営計画2024の業績レビュー

3

中期経営計画2027の方針

4

中期経営計画2027の財務目標

1

船場の事業環境

現在の事業環境について

社会環境

COVID-19は緩和、
インバウンドの増加や国内需要の回復



景気は足踏み状態を抜け出し緩やかな回復

世界的なエネルギー価格・原材料価格の上昇
物価上昇やインフレ懸念



先行きに不透明な部分が残る状況

当社を取り巻く環境

商業領域に加え、オフィスやインフラ施設、
余暇施設など、投資は持ち直しの動きがみられる



マーケットは徐々に活性化

人件費や資材価格などの上昇による
採算面での厳しさが増す



不安定要素も残る

船場のつよみ

エシカル・デジタルで成長軌道へ

「エシカル」

によるリブランディング



認知度UP・関係資本の拡大

「デジタル」

による働き方改革



生産性の向上・収益基盤の再構築

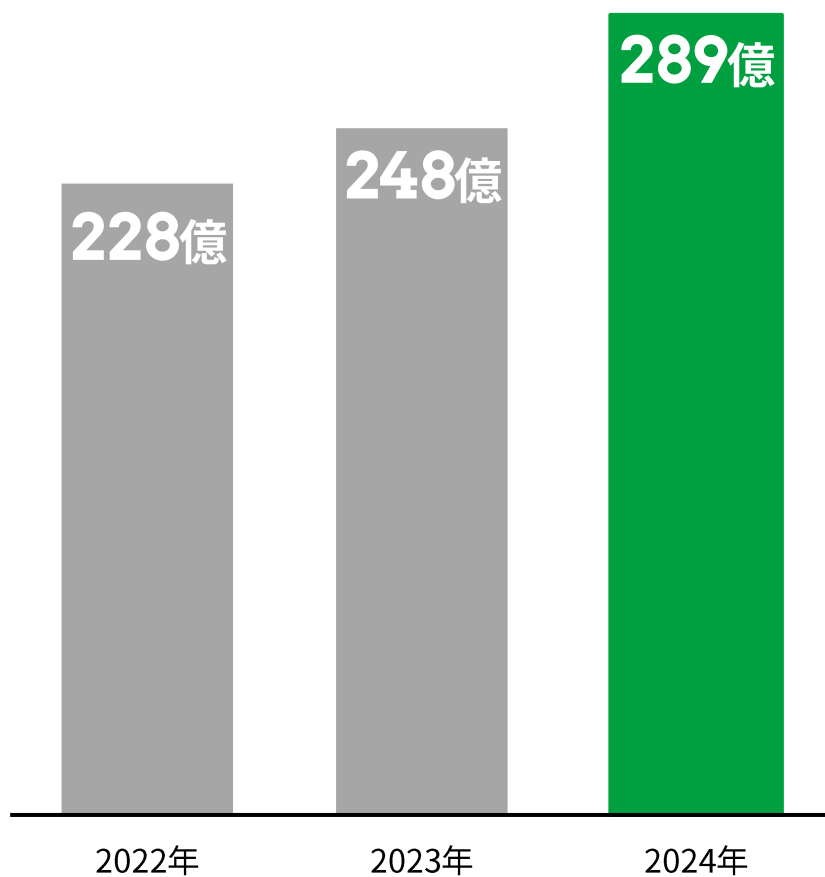
2

中期経営計画2024の業績レビュー

中期経営計画2024 業績推移

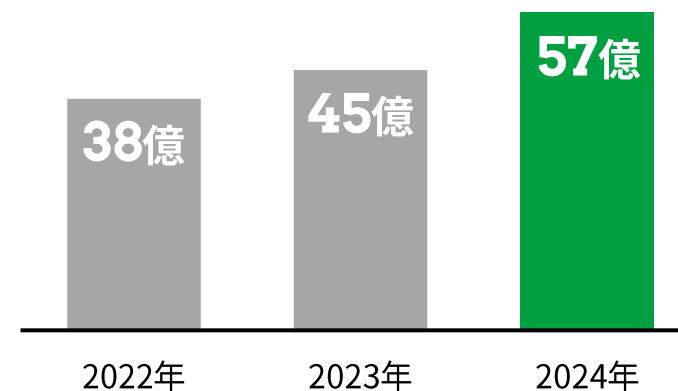
売上高の推移

事業環境の回復及び各施策の推進により大幅に伸長



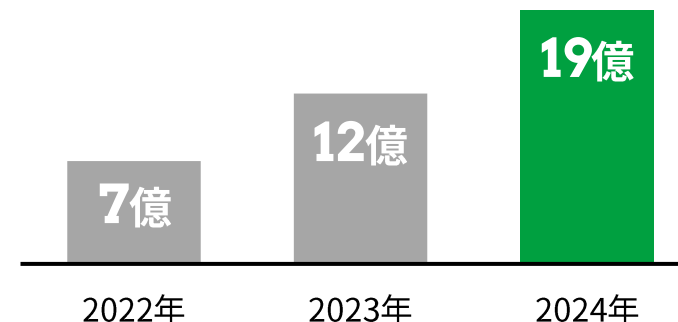
粗利益の推移

より高付加価値の提供及びDX推進等による業務効率化により伸長



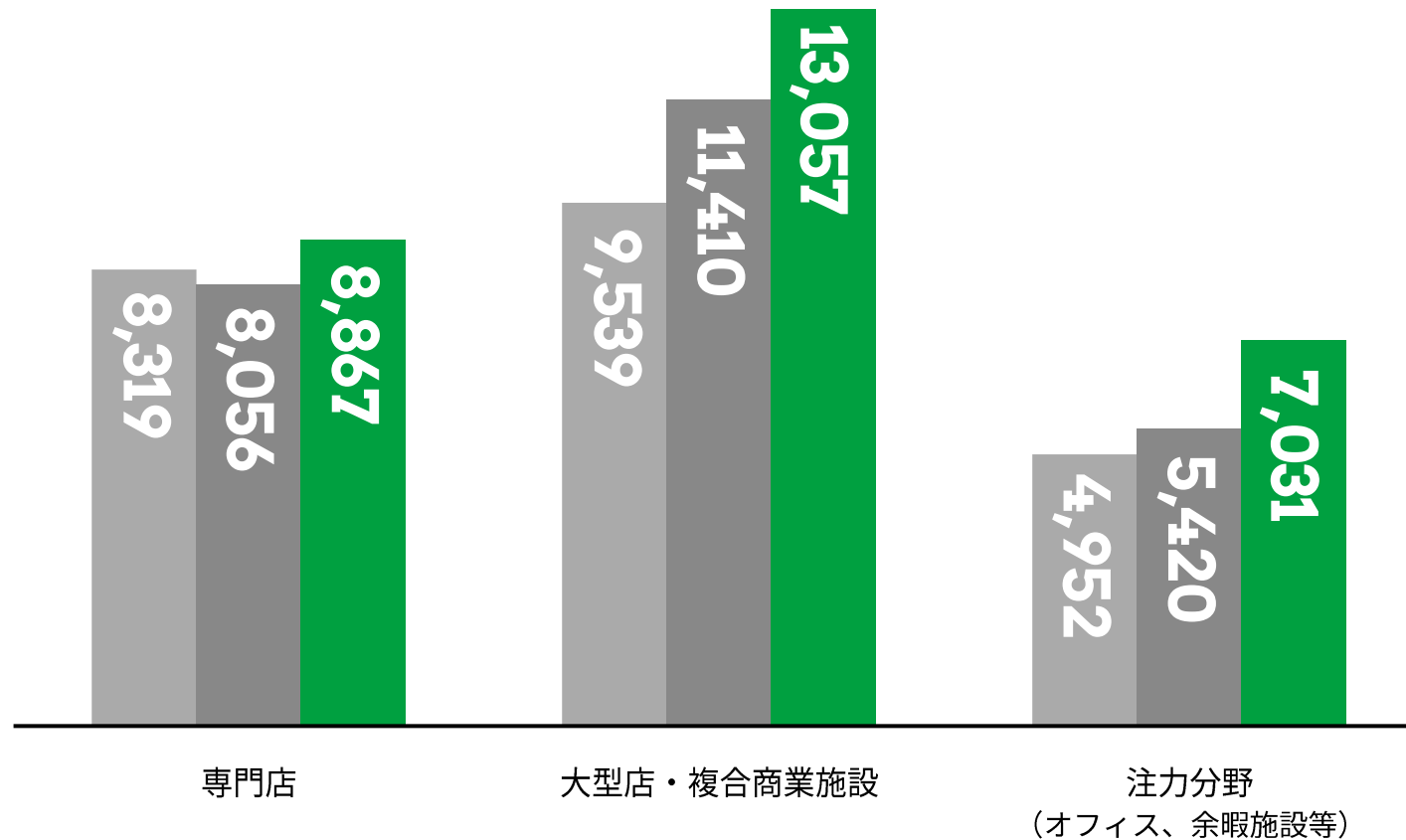
営業利益の推移

売上・粗利益の拡大により伸長



中期経営計画2024 市場分野別売上高推移

大型店・複合商業施設及び注力分野が伸長

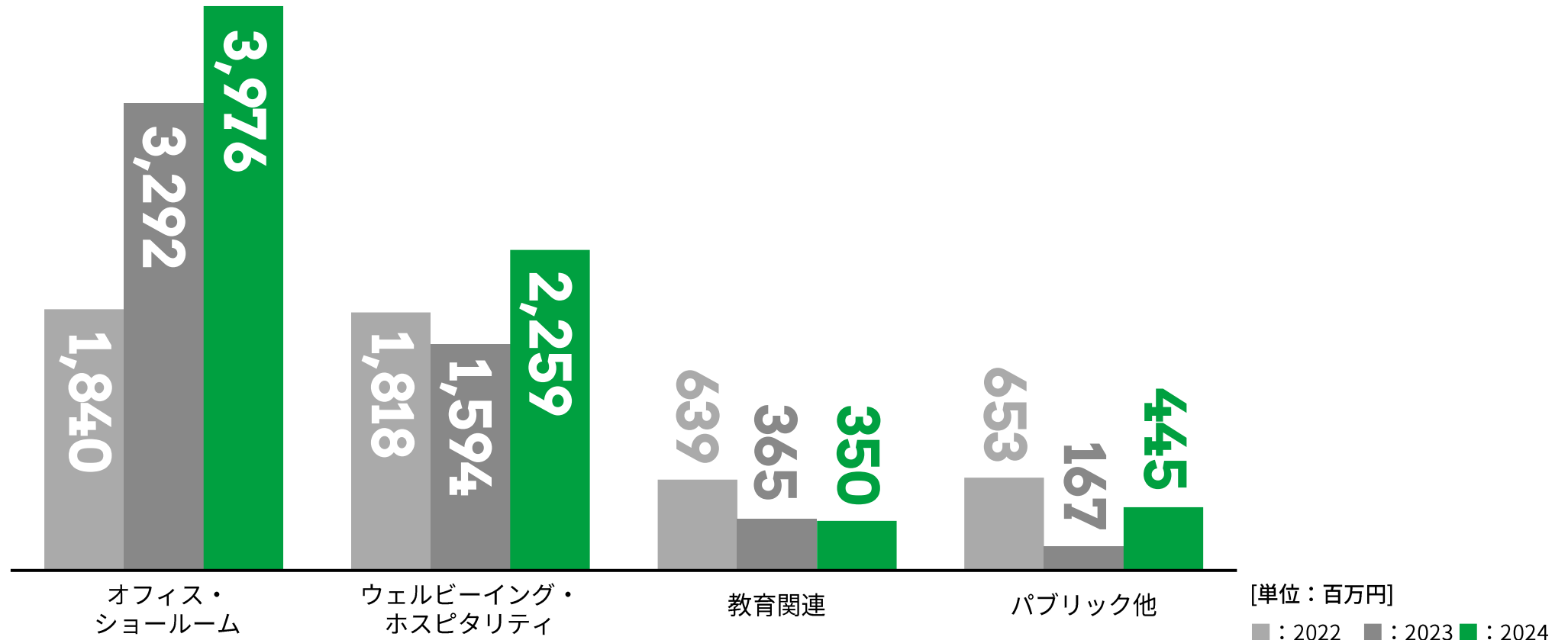


[単位：百万円]

■ : 2022 ■ : 2023 ■ : 2024

中期経営計画2024 注力分野売上高の内訳

オフィス・ショールームが大きく伸長



3

中期経営計画2027の方針

中期経営計画2027 スローガン

***Create More Fun
and More Fans !***

私たちの発想が“ビジネスを楽しく”する！
そして“熱狂的なファン”を増やそう！！

企業理念

SUCCESS PARTNER

Vision

Good Ethical Company
気のあるエシカルな仲間たち

Mission

未来にやさしい空間を

中期経営計画2027 5つの重点テーマ



未来を創る人材の育成と獲得



“ Good Ethical Company ” のファンベース構築



サービス領域の拡大と提供価値の向上

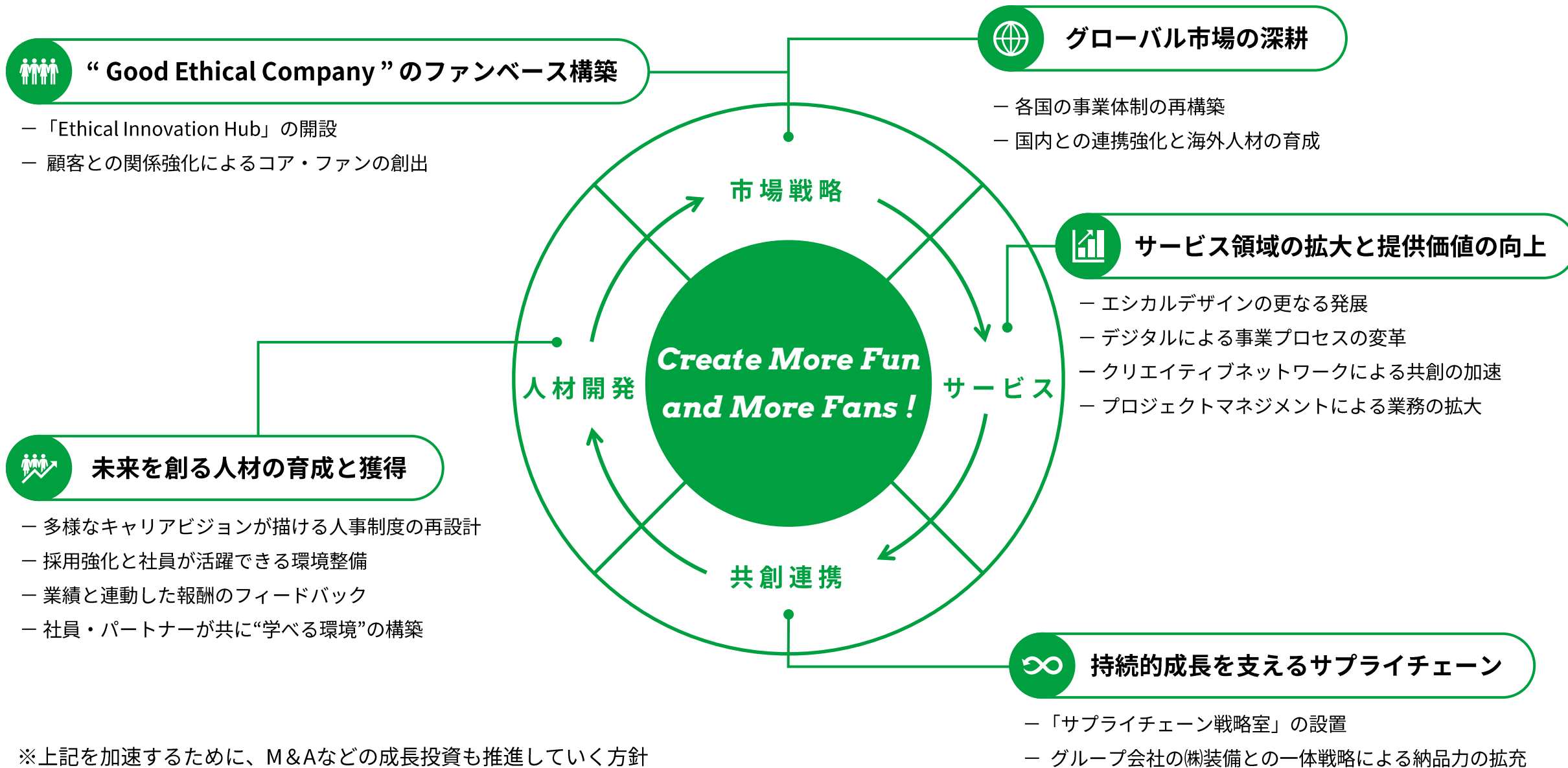


持続的成長を支えるサプライチェーン



グローバル市場の深耕

中期経営計画2027における施策関連図

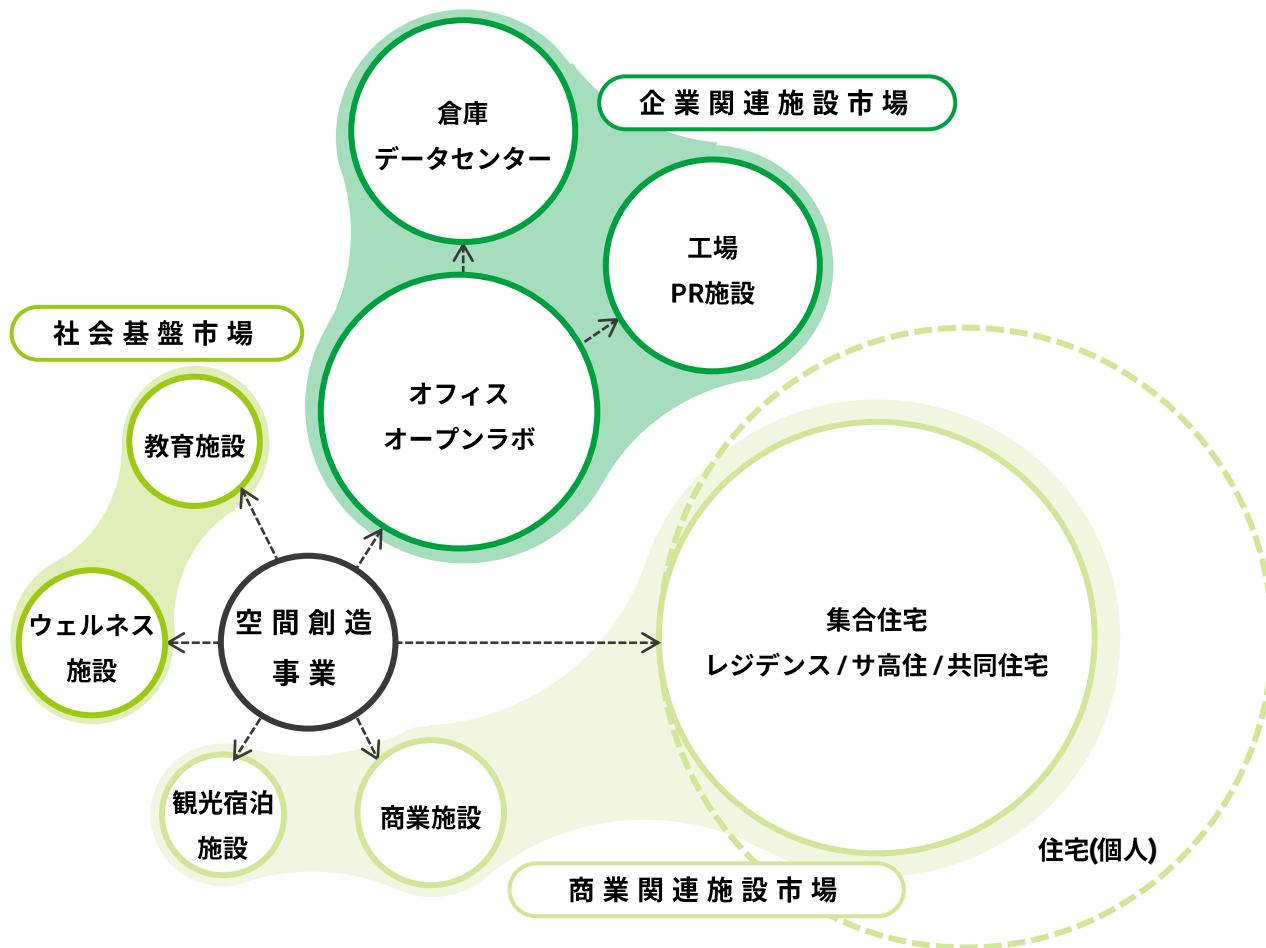


※上記を加速するために、M&Aなどの成長投資も推進していく方針



“Good Ethical Company”のファンベース構築

“Good Ethical Company”のビジョンのもとブランド力と発信力を高め、業界の枠を超えた様々な市場に“空間創造事業”の価値を届け、独自のファンベースマーケットを構築していきます。

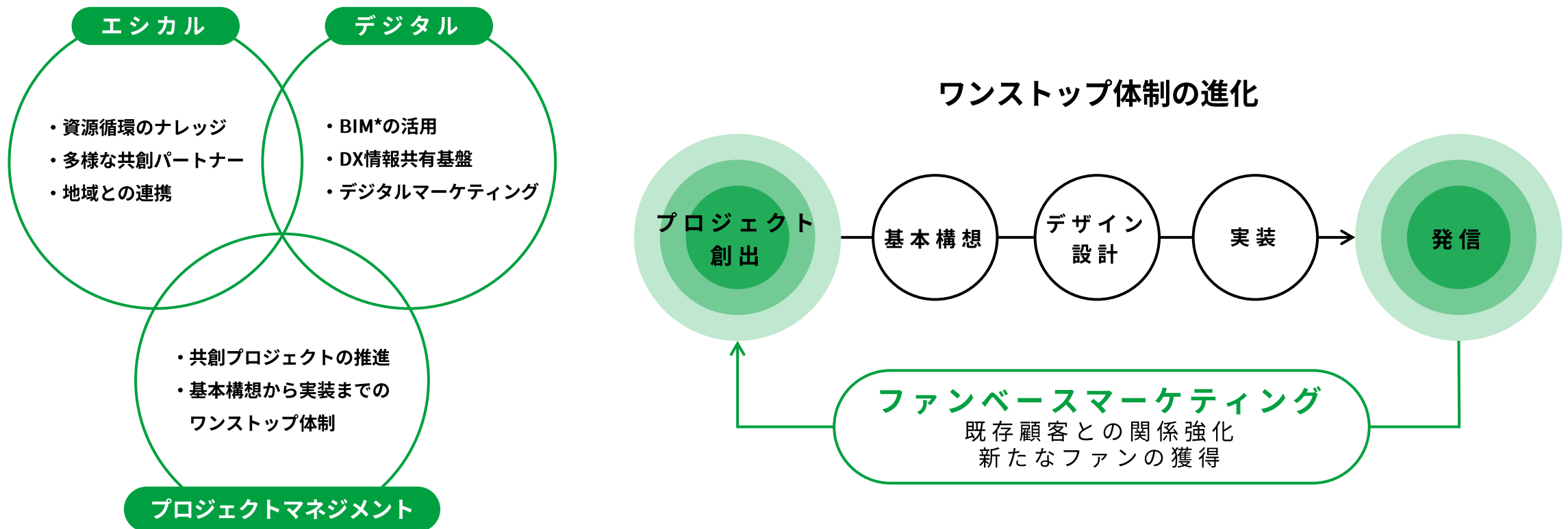


Ethical Innovation Hub を開設し、共創によるプロジェクト創出と社会発信を加速していきます。



サービス領域の拡大と提供価値の向上

空間の活用に関する悩みを解決するワンストップのマネジメントサービスを提供。“エシカル”と“デジタル”をつよみに社会への発信力を高め、新たなプロジェクト創出に繋がる好循環を生み出します。



* BIMとは、Building Information Modelingの略。コンピューター上で作成した空間のデジタルモデルの形状情報に加え、部材の仕様やコスト等の属性情報を追加したデータベースを、企画・設計・施工・維持管理までの一連のプロセスで情報活用を行うワークフロー。



持続的成長を支えるサプライチェーン

建設業界が抱える職人不足や資材高騰による納品力の低下や、多重下請構造の適正化、労働環境の改善、環境配慮などの課題を解決するため、サプライチェーンマネジメント（SCM）の強化に取り組みます。

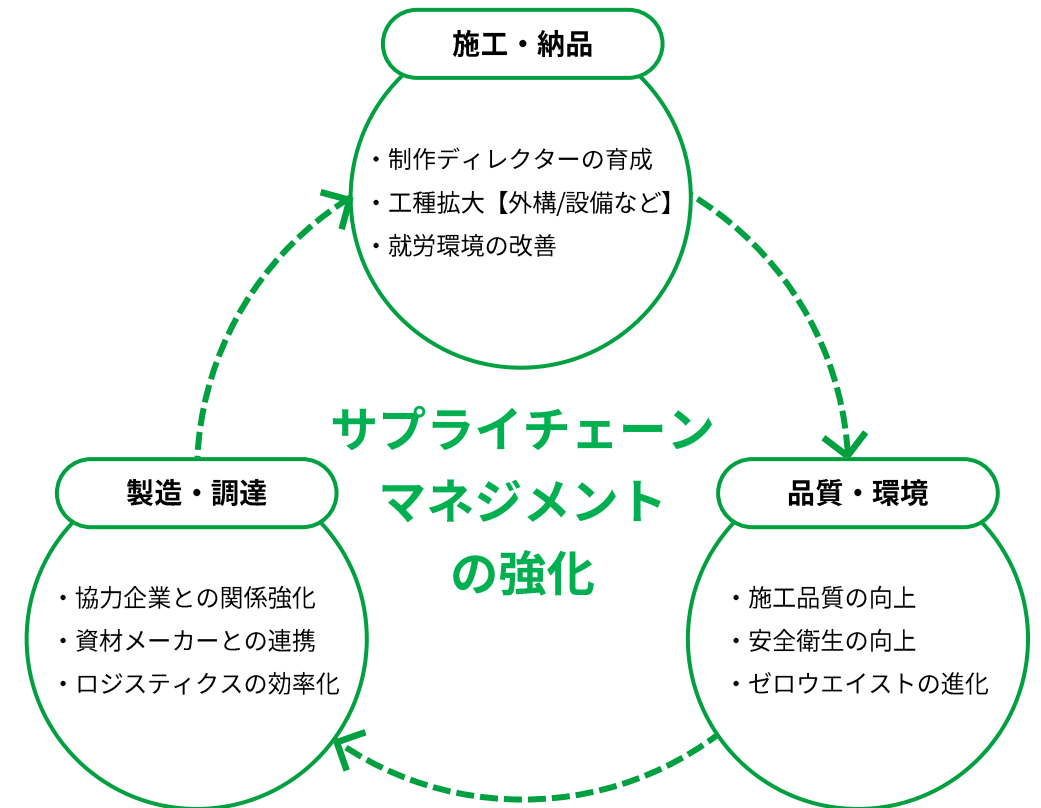
建設業界の課題

建設市場のニーズが伸びている

- －大型の再開発プロジェクトが全国で活況
- －製造業の国内回帰により設備投資が旺盛
- －大阪・関西万博の開催



コロナ禍以降 職人不足、資材高騰 に
拍車がかかり 供給量が伸び悩む





未来を創る人材の育成と獲得

社員一人あたりの 収益力の向上

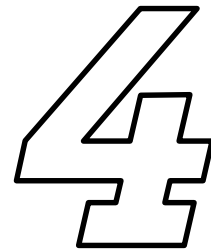
創造性人材の育成

ビジネスにおける課題発見と解決能力をもった創造性人材の育成と採用に注力。多様なキャリアパスが描ける人事制度や研修プログラムを再設計し、社員が成長できる環境への投資を行います。

関係資本の拡大

全社員が一丸となってファン（支持者）を獲得し、船場のブランド力を高めます。信頼関係に基づく事業環境から“やりがい”のあるビジネスを創出し、サービスの提供価値を高め、収益性を向上させます。

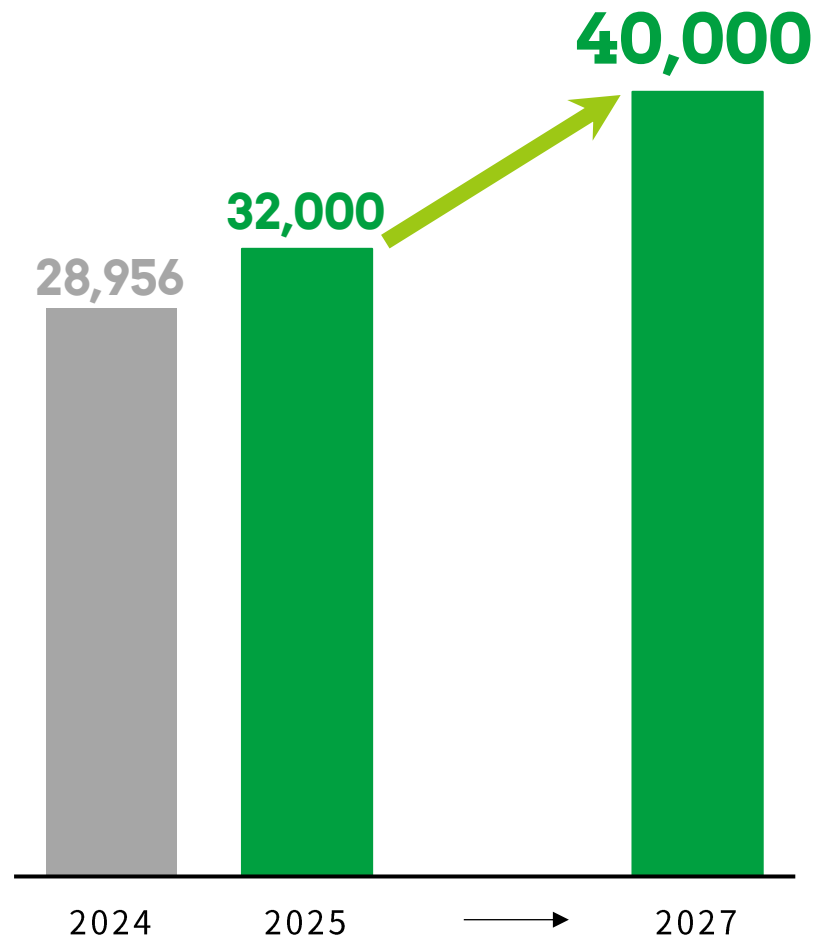
業績に応じた 報酬フィードバック



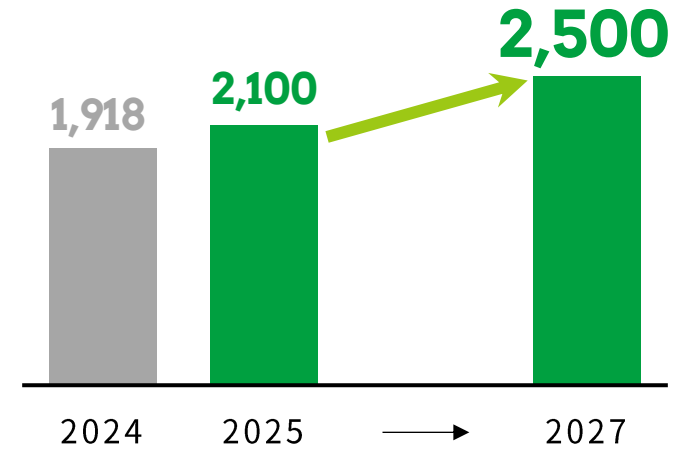
中期経営計画2027の財務目標

中期経営計画2027 業績目標

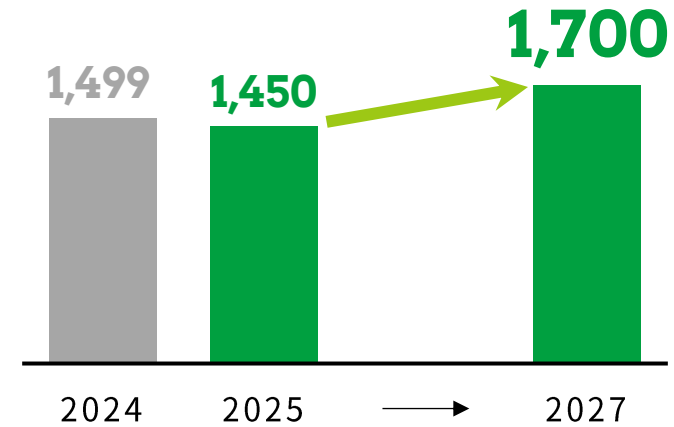
売上高 [単位：百万円]



営業利益 [単位：百万円]

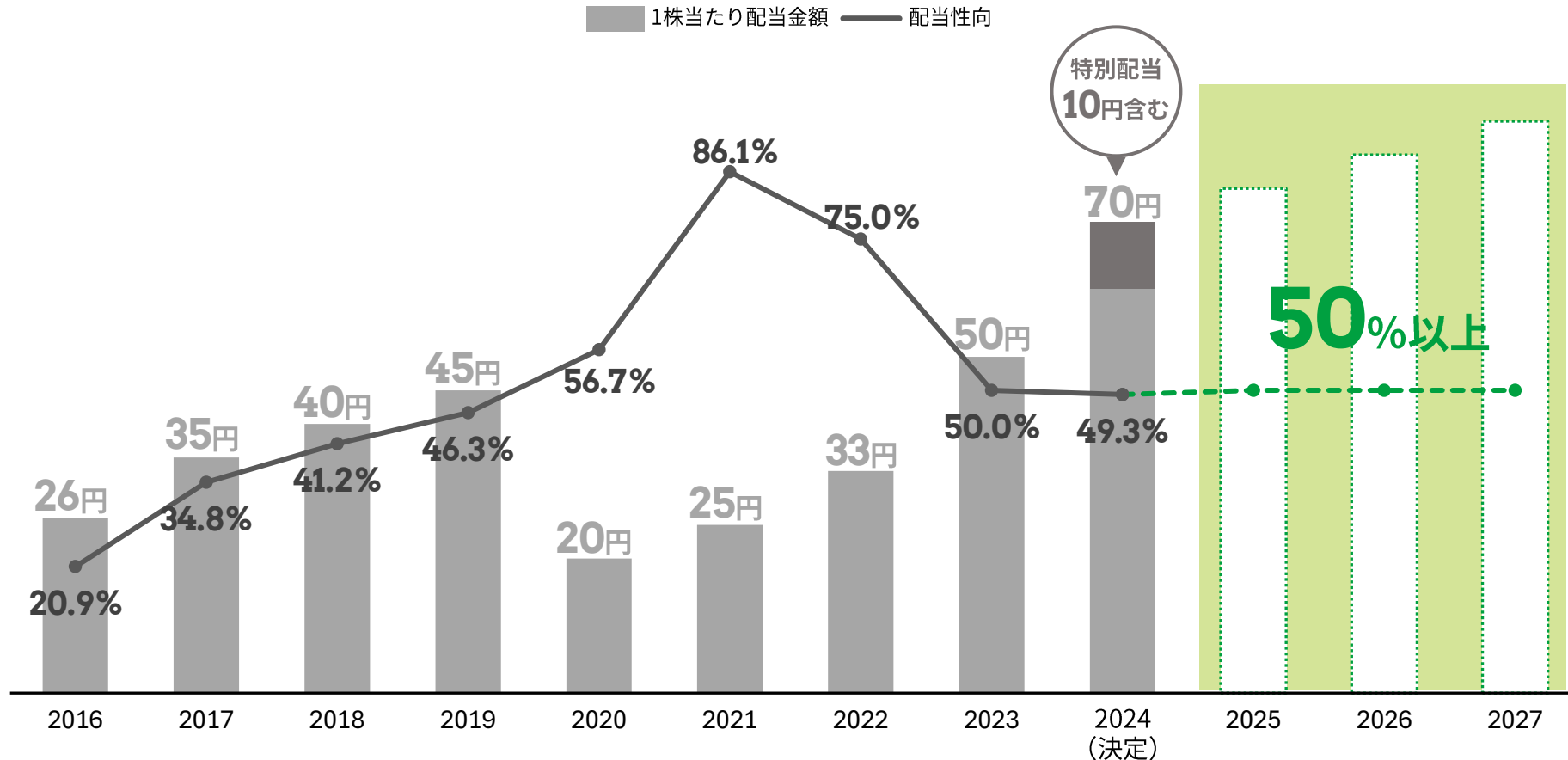


純利益 [単位：百万円]



中期経営計画2027 株主還元方針

配当性向50%以上を目安に実施



中期経営計画2027 資本コストを意識した経営に向けて

当社試算によると資本コスト（借入がないため=WACC）は5.2%程度と認識しております。
今後も収益性の向上に努め、投資対効果のある成長投資などを実施していくことで、
当社資本コストを上回るROEを目指していきます。

目標ROE

10%以上

2025～2027年目標

中期経営計画2027 財務目標

中期経営計画2027 最終年度目標

売上高	400 億円
営業利益	25 億円
純利益	17 億円

中期経営計画2027（2025～2027年）目標

配当性向	50 %以上
ROE	10 %以上

- 積極的な成長投資による企業規模の拡大、利益率の向上及び企業価値向上（人材戦略、DX戦略、海外戦略、M&A戦略）
- 資本構成の最適化による資本効率の改善
- 株主の皆様に対する利益還元を最重要経営目標の一つとする基本方針を踏まえた株主還元の実施

***Create More Fun
and More Fans !***